

# 人生90年時代の医療

秋山 弘子

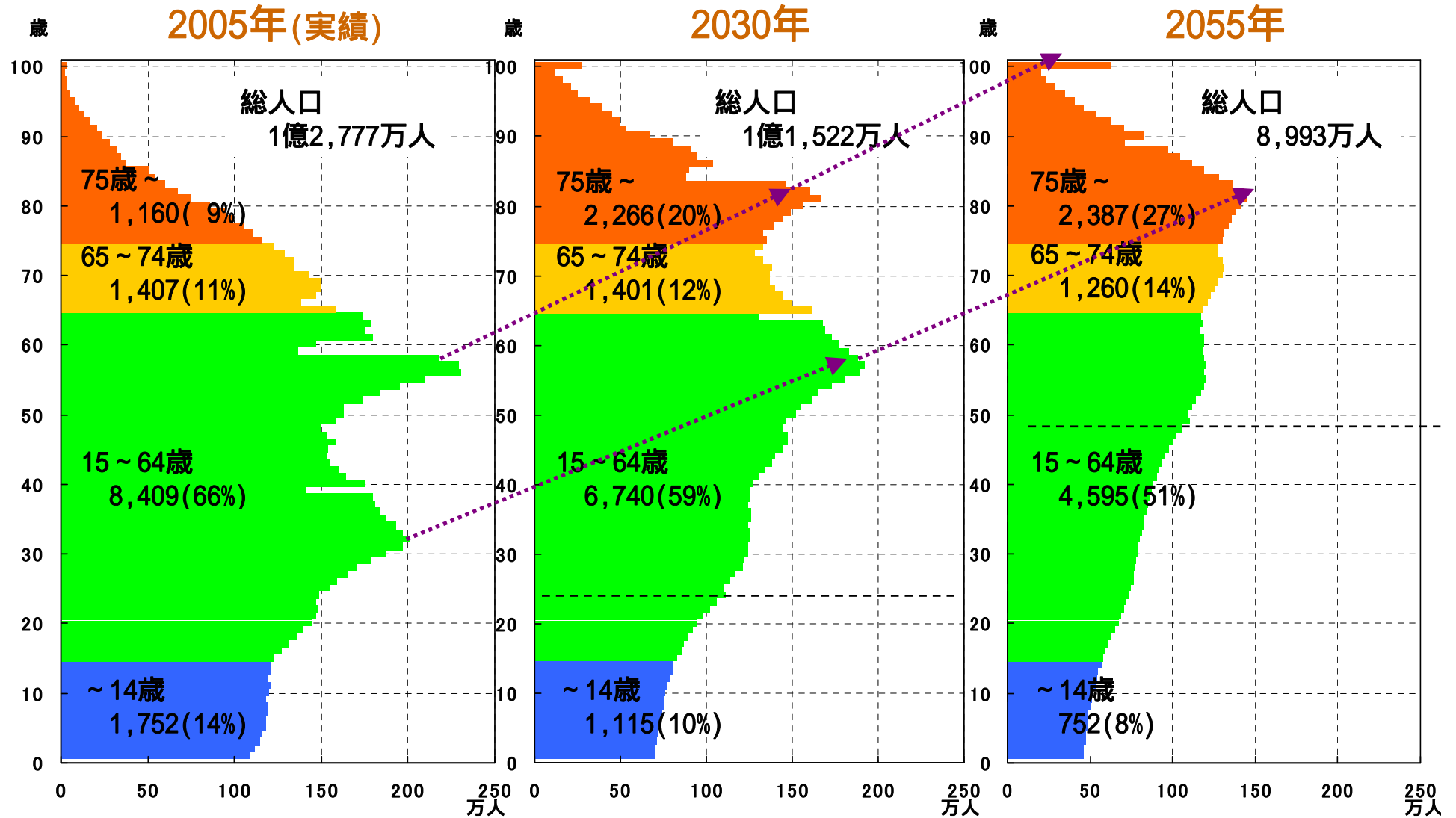
東京大学高齢社会総合研究機構

中央社会保険医療協議会 第186回総会

2011年2月2日

# 高齢者人口の高齢化

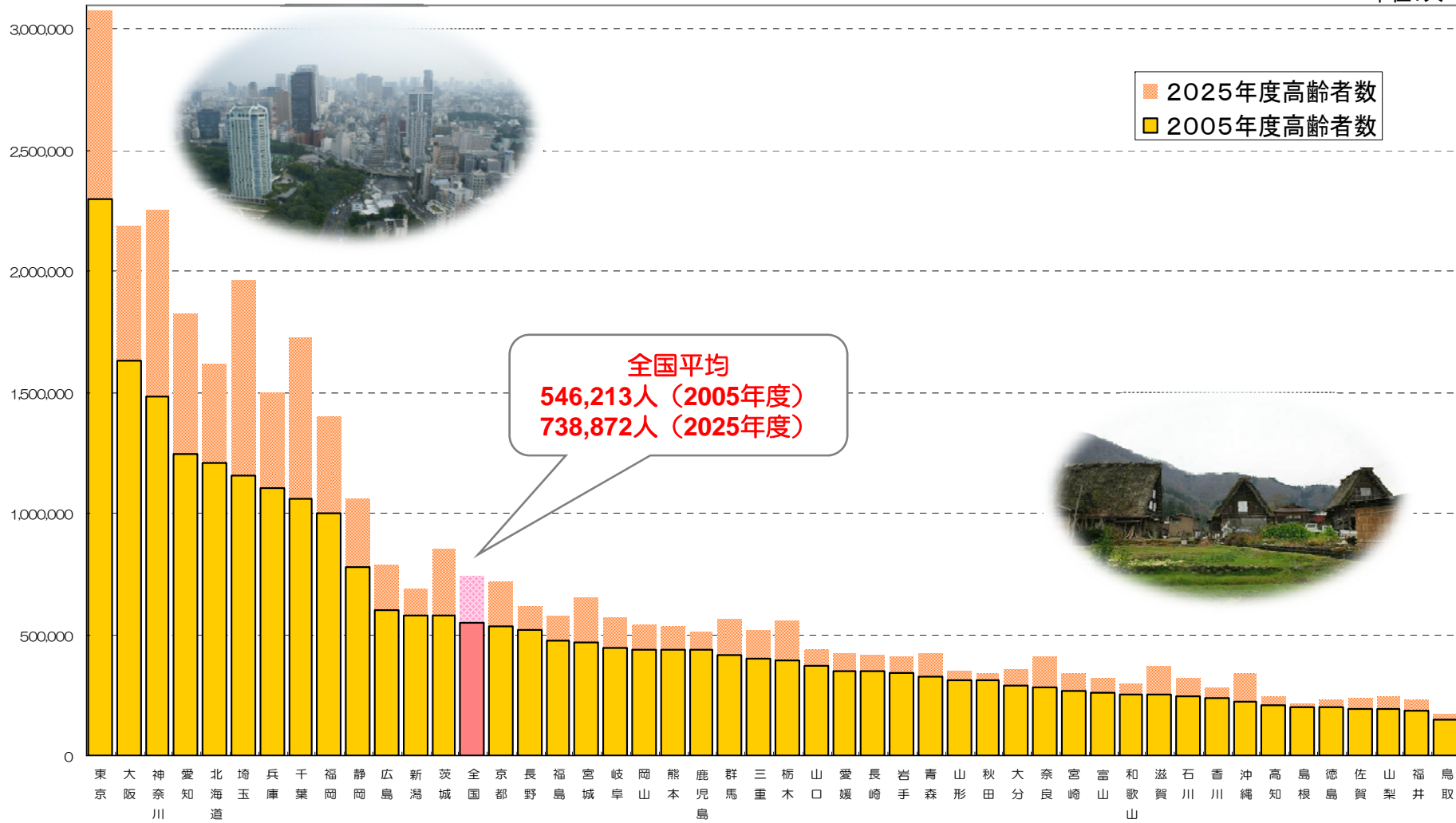
—平成18年中位推計—



注: 2005年は国勢調査結果。総人口には年齢不詳人口を含むため、年齢階級別人口の合計と一致しない。

# 高齢化するのは都市人口

単位：人



【資料】  
 2005年の高齢者人口については、総務省統計局「平成17年国勢調査第1次基本集計（確定値）」  
 2025年の高齢者人口については、国立社会保障・人口問題研究所「都道府県の将来推計人口（平成14年3月推計）」

# 超高齢社会では・・・

## 認知症高齢者数の増加

	2002年	2015年	2025年
認知症高齢者数 (万人)	149	250	323
65歳以上人口 に占める割合 (%)	6.3	7.6	9.3

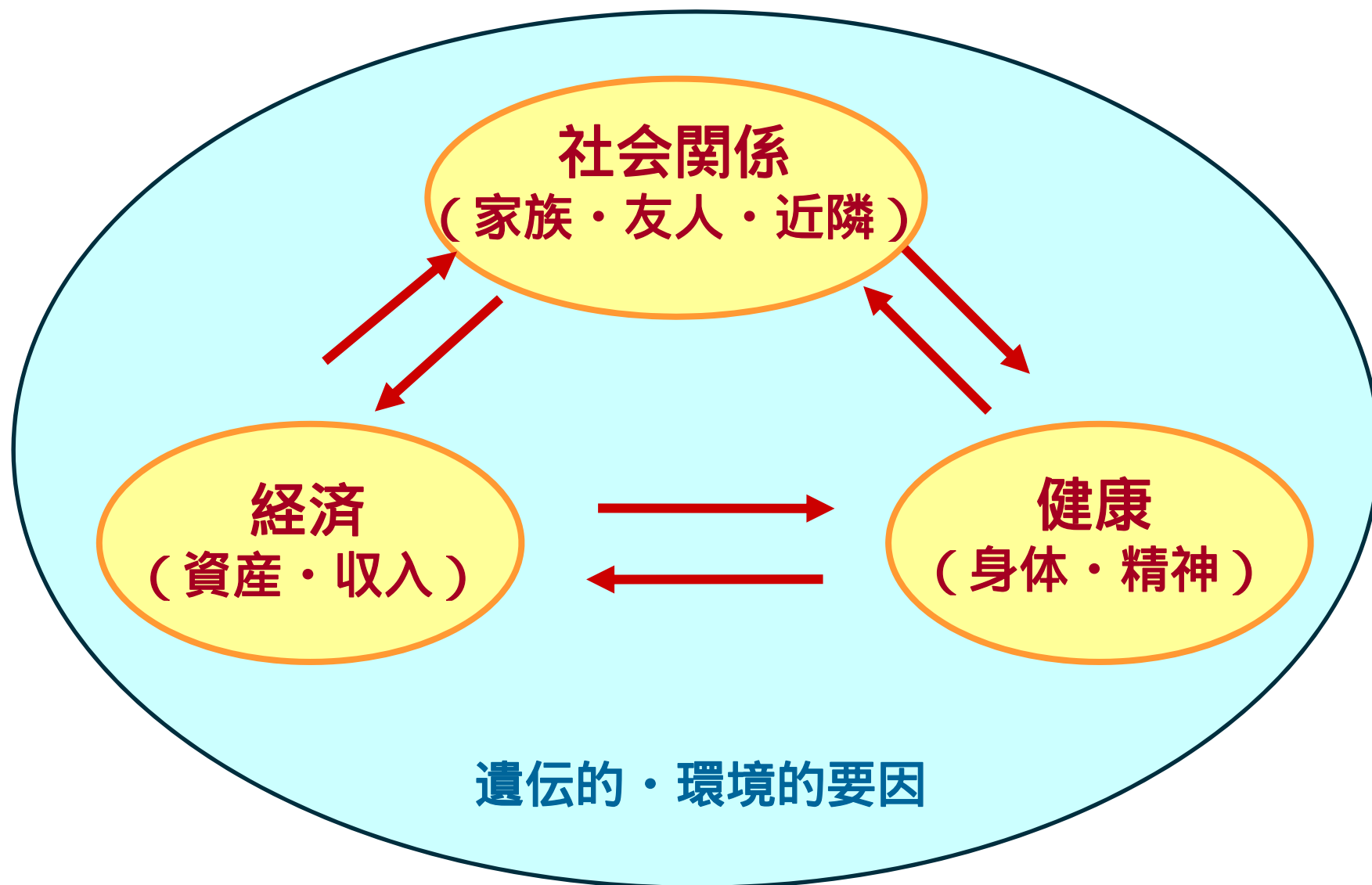
## 高齢者の世帯形態の将来推計

(万世帯)

	2005年	2015年	2025年
	4,904	5,048	4,964
世帯主が 65歳以上	1,338	1,762	1,843
一人暮らし (高齢世帯に 占める割合)	386 28.9%	566 32.2%	680 36.9%
夫婦のみ (高齢世帯に 占める割合)	470 35.1%	614 34.8%	609 33.1%

# 加齢による生活の変化

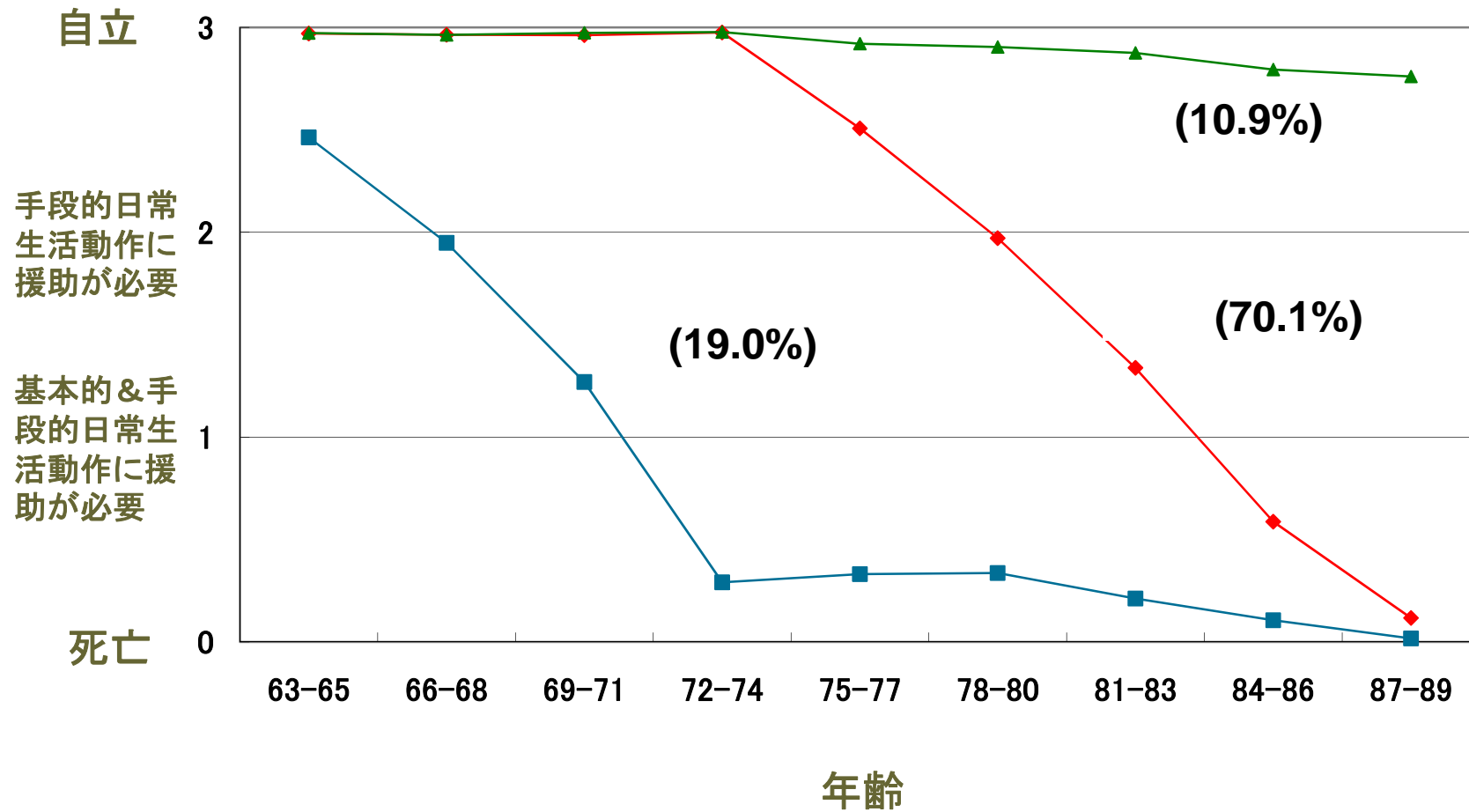
全国高齢者縦断調査(1987- ) N=5715



# 自立度の変化パターン

—全国高齢者20年の追跡調査—

## 男性

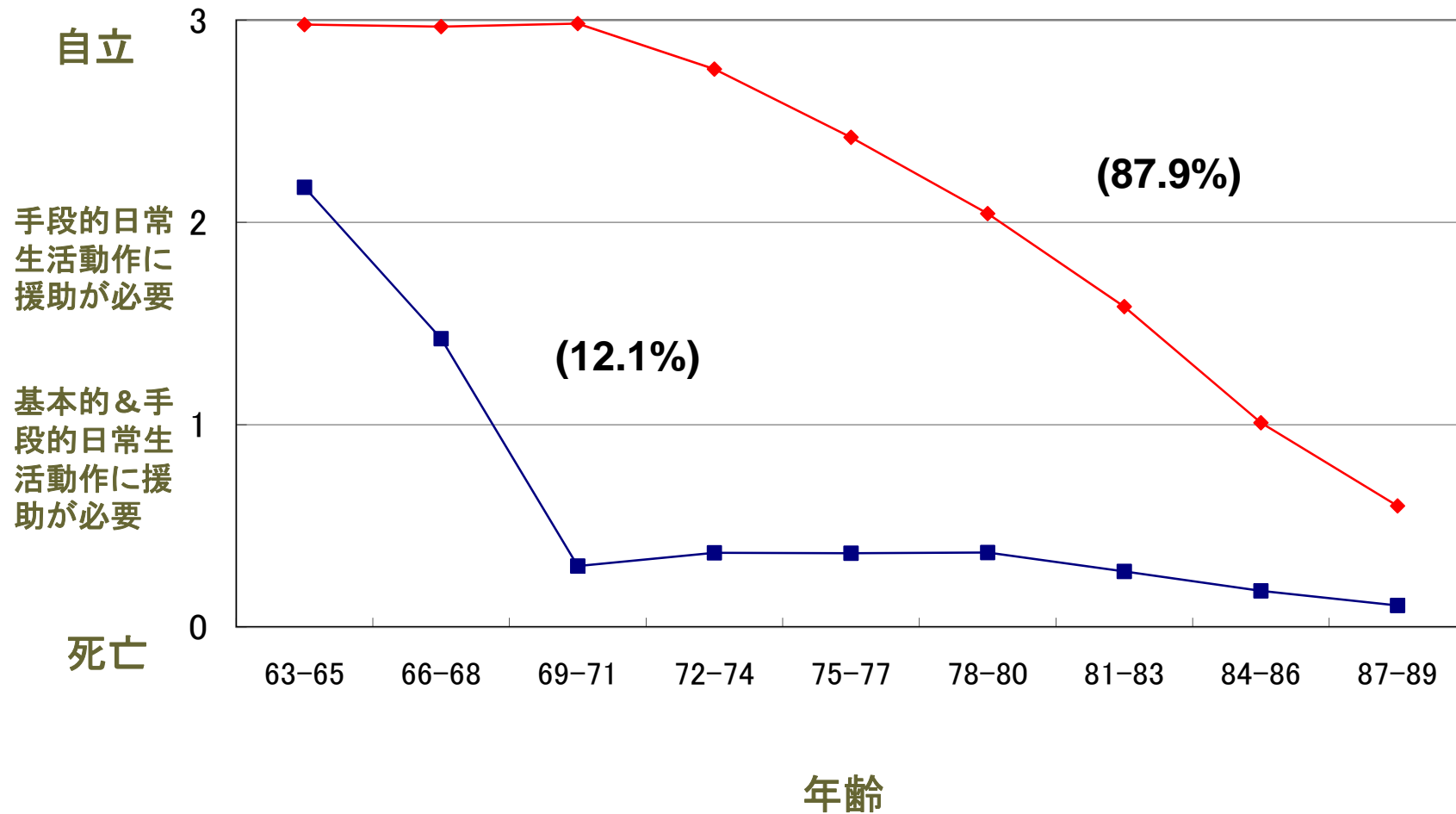


出典) 秋山弘子 長寿時代の科学と社会の構想 『科学』 岩波書店, 2010

# 自立度の変化パターン

—全国高齢者20年の追跡調査—

女性



出典) 秋山弘子 長寿時代の科学と社会の構想 『科学』 岩波書店, 2010

# 何をなすべきか？

1. 自立期間(健康寿命)の延長
2. 住み慣れたところで日常生活の継続を支える  
生活環境の整備



# Aging in Place

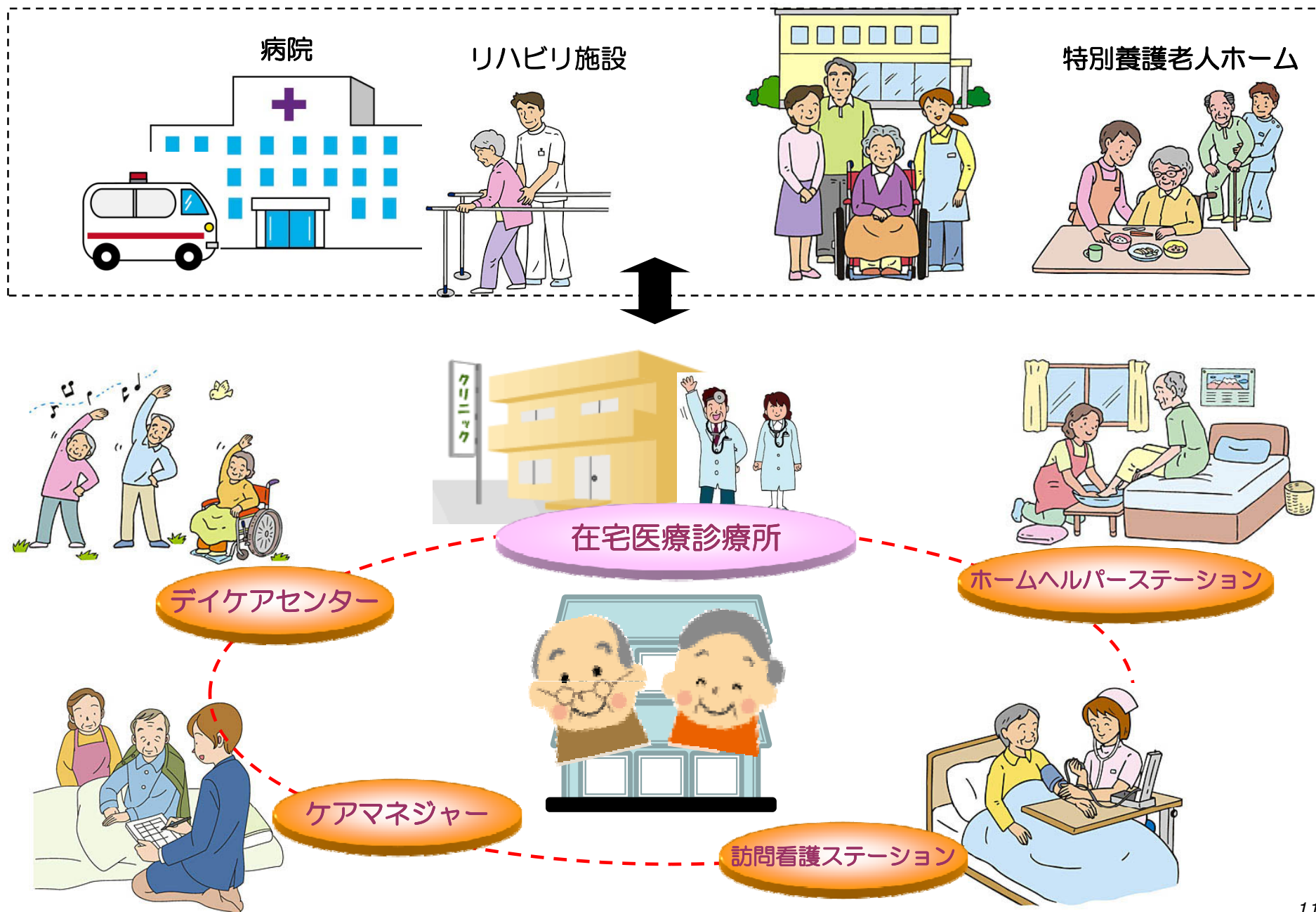
住み慣れた所で安心して自分らしく年をとる

- 多くの後期高齢者が望むのは普通の生活が明日も来年も続けられること
- そして、できれば旅立ちも「ここ」から

# Aging in Place: 長寿社会のまちづくり



# 生活を支援する地域医療システム



# 生活を支援する医療

Cure の医療 → Care の医療